

別記様式第1

消 防 用 設 備 等 (特殊消防用設備等) 点 検 結 果 報 告 書			
津市消防長 殿		年 月 日	
届 出 者			
住 所			
氏 名			
電話番号			
下記のとおり消防用設備等(特殊消防用設備等)の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。 記			
防 火 対 象 物	所 在 地	三重県津市久居東鷹跡町246番地	
	名 称	津市久居アルスプラザ	
	用 途	(16) 項 イ (複合用途防火対象物のうち、その一部が 特定防火対象物に指定されるもの)	
	規 模	地上 3 階 地下 1 階 延べ面積 6,060.880 m ²	
消防用設備等(特殊消防用設備等)の種類等		・消 火 器 具 ・自動火災報知設備 ・誘導灯及び誘導標識 ・防排煙制御設備 ・屋内消火栓設備 ・非常警報器具及び設備 ・非常電源(自家発電設備) ・スプリンクラー設備 ・避難器具 ・非常電源(蓄電池設備)	
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	※ 備 考

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消防設備士又は、消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。
- 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
- 4 ※印欄は、記入しないこと。

別記様式第2

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その1)

名 称	津市久居アルスプラザ		防 火 管理者	[REDACTED]	
所 在 地	三重県津市久居東鷹跡町246番地		点検実 施責任 者	表示登録会員番号 [REDACTED]	
点検種別	(機器点検)・(総合点検) (設備等設置維持計画による点検)	点 検 年 月 日	令和 6 年 3 月 26 日 ~ 令和 6 年 3 月 26 日		
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者	
	判 定	不 良 内 容			
消 火 器 具	(良)・不良	異常なし		[REDACTED]	
屋内消火栓設備	(良)・不良	異常なし ＜配線点検＞ 異常なし		[REDACTED]	
スプリンクラー設備	(良)・不良	No.1 (閉鎖型) 異常なし ＜配線点検＞ 異常なし No.2 (開放型) 異常なし ＜配線点検＞ 異常なし	No.1 No.2	[REDACTED]	
自動火災報知設備	(良)・不良	異常なし ＜配線点検＞ 異常なし		[REDACTED]	
非常警報器具及び設備	(良)・不良	異常なし ＜配線点検＞ 異常なし		[REDACTED]	
避難器具	(良)・不良	異常なし		[REDACTED]	
誘導灯及び誘導標識	(良)・不良	異常なし ＜配線点検＞ 異常なし		[REDACTED]	
非常電源(自家発電設備)	(良)・不良	異常なし		[REDACTED]	
非常電源(蓄電池設備)	(良)・不良	異常なし	蓄電池取替期限 2026年9月迄	[REDACTED]	
防排煙制御設備	(良)・不良	異常なし	蓄電池取替期限 2024年8月迄	[REDACTED]	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式 第3

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

(名称：津市久居アルスプラザ)

点 検 者					設 備 名	
住 所			氏 名			避難器具 防排煙制御設備
社 名			電話番号			
資 格		消 防 設 備 士				
種 類 等		交 付 年 月 日	交 付 番 号	交 付 知 事	講 習 受 講 年 月	
甲 種	特 類	年 月 日			年 月	
①・乙 種	1 類	平成 26 年 10 月 3 日	00064	愛知県	令和 3 年 10 月	
甲・乙 種	2 類	年 月 日			年 月	
甲・乙 種	3 類	年 月 日			年 月	
①・乙 種	4 類	平成 30 年 7 月 9 日	00202	愛知県	令和 2 年 9 月	
①・乙 種	5 類	平成 26 年 2 月 14 日	00003	愛知県	令和 5 年 11 月	
乙 種	6 類	平成 23 年 10 月 18 日	00018	愛知県	令和 5 年 11 月	
乙 種	7 類	年 月 日			年 月	
備 考						
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者				
種 類 等		交 付 年 月 日	交 付 番 号	有 効 期 限		
特 種		年 月 日		年 月 日		
第 1 種		令和 1 年 5 月 16 日	第 142601154 号	令和 7 年 3 月 31 日		
第 2 種		令和 1 年 5 月 17 日	第 242601263 号	令和 7 年 3 月 31 日		

点 検 者					設 備 名	
住 所			氏 名			消 火 器 具 屋内消火栓設備 スプリンクラー設備 非常警報器具及び設備 誘導灯及び誘導標識 非常電源(自家発電設備) 非常電源(蓄電池設備)
社 名			電話番号			
資 格		消 防 設 備 士				
種 類 等		交 付 年 月 日	交 付 番 号	交 付 知 事	講 習 受 講 年 月	
甲 種	特 類	年 月 日			年 月	
甲・乙 種	1 類	年 月 日			年 月	
甲・乙 種	2 類	年 月 日			年 月	
甲・乙 種	3 類	年 月 日			年 月	
①・乙 種	4 類	平成 28 年 9 月 16 日	00049	岐阜県	令和 5 年 10 月	
甲・乙 種	5 類	年 月 日			年 月	
乙 種	6 類	平成 24 年 10 月 4 日	00112	岐阜県	令和 2 年 12 月	
乙 種	7 類	年 月 日			年 月	
備 考						
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者				
種 類 等		交 付 年 月 日	交 付 番 号	有 効 期 限		
特 種		年 月 日		年 月 日		
第 1 種		令和 5 年 10 月 11 日	第 142501155 号	令和 11 年 3 月 31 日		
第 2 種		令和 4 年 10 月 13 日	第 242500092 号	令和 10 年 3 月 31 日		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月日、有効期限を記載すること。
- 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法（昭和 35 年法律第 135 号）第 3 条に規定する電気工事士免状又は電気事業法（昭和 39 年法律第 170 号）第 44 条第 1 項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けているものを除く。）

別記様式 第3 消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表
（ 名 称 ： 津市久居アルスプラザ ）

点 検 者					設 備 名	
住 所		氏 名		自動火災報知設備		
社 名		電話番号				
資 格		消 防 設 備 士				
種 類 等		交 付 年 月 日	交 付 番 号	交 付 知 事	講 習 受 講 年 月	
甲 種	特 類	年 月 日			年 月	
甲・乙 種	1 類	年 月 日			年 月	
甲・乙 種	2 類	年 月 日			年 月	
甲・乙 種	3 類	年 月 日			年 月	
甲・乙 種	4 類	年 月 日			年 月	
甲・乙 種	5 類	年 月 日			年 月	
乙 種	6 類	令和 3 年 1 月 12 日	00214	愛知県	令和 5 年 10 月	
乙 種	7 類	年 月 日			年 月	
備 考						
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者				
種 類 等		交 付 年 月 日	交 付 番 号	有 効 期 限		
特 種		年 月 日		年 月 日		
第 1 種		令和 3 年 7 月 15 日	第 150301274 号	令和 9 年 3 月 31 日		
第 2 種		令和 3 年 7 月 15 日	第 250301372 号	令和 9 年 3 月 31 日		

点 検 者					設 備 名	
住 所		氏 名				
社 名		電話番号				
資 格		消 防 設 備 士				
種 類 等		交 付 年 月 日	交 付 番 号	交 付 知 事	講 習 受 講 年 月	
甲 種	特 類	年 月 日			年 月	
甲・乙 種	1 類	年 月 日			年 月	
甲・乙 種	2 類	年 月 日			年 月	
甲・乙 種	3 類	年 月 日			年 月	
甲・乙 種	4 類	年 月 日			年 月	
甲・乙 種	5 類	年 月 日			年 月	
乙 種	6 類	年 月 日			年 月	
乙 種	7 類	年 月 日			年 月	
備 考						
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者				
種 類 等		交 付 年 月 日	交 付 番 号	有 効 期 限		
特 種		年 月 日		年 月 日		
第 1 種		年 月 日		年 月 日		
第 2 種		年 月 日		年 月 日		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月日、有効期限を記載すること。
 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法（昭和35年法律第135号）第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法（昭和39年法律第170号）第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けているものを除く。）

別記様式第1

(その1)

消 火 器 具 点 検 票												(設置階 B1～R 階)	
名 称	津市久居アルスプラザ						防 火 管 理 者	[REDACTED]					
所 在	三重県津市久居東鷹跡町246番地						立 会 者	[REDACTED]					
点検種別	(機 器 点 検)		点検年月日		令和 6 年 3 月 26 日 ～		令和 6 年 3 月 26 日						
点検者	氏名		点 検 者		社名		TEL		[REDACTED]				
	[REDACTED]		所 属 会 社		住所		[REDACTED]						
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容				
			消 火 器 の 種 別										
			A	B	C	D	E	F				判定	不 良 内 容
機 器 点 検													
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○					
	設 置 間 隔	○						○					
	適 応 性	○						○					
	耐 震 措 置	/						/					
表 示 ・ 標 識		○						○					
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○					
	安 全 栓 の 封	○						○					
	安 全 栓	○						○					
	使用済みの表示装置	/						/					
	押し金具・レバー等	○						○					
	キ ャ ッ プ	○						○					
	ホ ー ス	○						○					
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○					
	指 示 圧 力 計	○						○					
	圧 力 調 整 器	/						/					
	安 全 弁	/						/					
	保 持 装 置	/						/					
車 輪 (車載式)	/						/						
ガ ス 導 入 管 (車載式)	/						/						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第1

消火器具(その2)

消 火 器 の 内 部 等 機 能	本・ 体 容 器 等	本 体 容 器	/					/		
		内 筒 等	/					/		
		液 面 表 示	/					/		
	消薬	性 状	/					/		
	火剤	消 火 薬 剤 量	/					/		
		加 圧 用 ガ ス 容 器	/					/		
		カ ッ タ ー ・ 押 し 金 具	/					/		
		ホ ー ス	/					/		
		開閉式ノズル・切替式ノズル	/					/		
		指 示 圧 力 計	/					/		
		使用済みの表示装置	/					/		
		圧 力 調 整 器	/					/		
		安 全 弁 ・ 減 圧 孔 (排 圧 栓 を 含 む。)	/					/		
		粉 上 り 防 止 用 封 板	/					/		
	機 能		パ ッ キ ン	/					/	
		サイホン管・ガス導入管	/					/		
		ろ 過 網	/					/		
		放 射 能 力	/					/		
		消 火 器 の 耐 圧 性 能	/					/		
簡 火 易 用 消 具	外 形	/	/	/	/	/	/	/		
	水 量 等	/	/	/	/	/	/	/		
備 考	消火器一覧表参照									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名		
	上皿秤	D-7063号		ISHIDA						
器 種 名				設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数		
【外観点検】										
ABC粉末消火器10型(蓄圧式)				64	64	64	0	0		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 一 覧 表

(名 称 : 津市久居アルスプラザ)

番号	階	設置場所	品 名	製造者名	製造番号	製造年	型式番号 (消 第)	納品 充填 年月	薬剤 重量 (kg)	備 考
1	B1	地下ビット(中央男子トイレ内点検口より)	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0006818K	2020	29-7	/	3.0	/
2		廊下消火栓BOX	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0006773K	2020	29-7	/	3.0	/
3		舞台下部消火栓BOX	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0006756K	2020	29-7	/	3.0	/
4		舞台下部	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0006762K	2020	29-7	/	3.0	/
5		昇降床マシンビット	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0006792K	2020	29-7	/	3.0	/
6	外	地下タンク貯蔵所	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0006787K	2020	29-7	/	3.0	/
7	外	地下タンク貯蔵所	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0006764K	2020	29-7	/	3.0	/
8	1	廊下消火栓BOX	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0006795K	2020	29-7	/	3.0	/
9		楽屋前廊下	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0006771K	2020	29-7	/	3.0	/
10		舞台上手	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0232695K	2020	29-7	/	3.0	/
11		舞台下手	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0240631K	2020	29-7	/	3.0	/
12		舞台客席	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0232706K	2020	29-7	/	3.0	/
13		舞台客席	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0006766K	2020	29-7	/	3.0	/
14		機械室前廊下消火栓BOX	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0232694K	2020	29-7	/	3.0	/
15		南西荷捌き消火栓BOX	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0006788K	2020	29-7	/	3.0	/
16		備品庫	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0006784K	2020	29-7	/	3.0	鍵
17		南西廊下	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0006794K	2020	29-7	/	3.0	/
18		事務室	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0006801K	2020	29-7	/	3.0	/
19		休憩スペース	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0240653K	2020	29-7	/	3.0	/
20		展示ギャラリー3消火栓BOX	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0232709K	2020	29-7	/	3.0	鍵
21		展示ギャラリー1	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0240656K	2020	29-7	/	3.0	鍵
22		トイレ前消火栓BOX	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0006816K	2020	29-7	/	3.0	/
23		ピアノ室	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0006810K	2020	29-7	/	3.0	鍵
24		廊下	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0006793K	2020	29-7	/	3.0	/
25		市民サービス受付	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0006786K	2020	29-7	/	3.0	/
26		市民サービス トイレ前	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0006804K	2020	29-7	/	3.0	/
27		カフェ厨房	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0006800K	2020	29-7	/	3.0	鍵
28		カフェ	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0006781K	2020	29-7	/	3.0	鍵
29	2外	南西機械室③	MEA10B	モリタ宮田工業(株)	0006755K	2020	29-7	/	3.0	鍵

別記様式第2

(その1)

屋 内 消 火 栓 設 備 点 検 票									
名 称	津市久居アルスプラザ				防 火 管 理 者	[REDACTED]			
所 在	三重県津市久居東鷹跡町246番地				立 会 者	[REDACTED]			
点検種別	(機器)・(総合)		点検年月日	令和 6 年 3 月 26 日 ~ 令和 6 年 3 月 26 日					
点 検 者	氏名		点 検 者	社名	[REDACTED]		TEL	[REDACTED]	
	[REDACTED]			住所	[REDACTED]				
点 検 設 備 名	ポンプ	製造者名 (株)荏原製作所			電動機	製造者名 (株)東芝			
		型 式 等 50MEFU4 67.5				型 式 等 IKKH3-FCKLW21E 7.5			
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		判定	不 良 内 容			
機 器 点 検									
水 源	貯 水 槽	種別	コンクリート床下		○				
	水 量	5.2m ³ 以上(有効水量115.3) m ³		○					
	水 状			○					
	給 水 装 置	ボールタップ方式		○					
	水 位 計	電極棒		○					
	圧 力 計			/					
	パ ル プ 類			○					
加 圧 送 水 装 置	ボ 電 動 機 の 制 御 装 置 式	周 囲 の 状 況	地下1階 消火ポンプ室		○				
		外 形	ユニット一体型		○				
		表 示			○				
		電圧計・電流計	208 V	25.2 A	○				
		開閉器・スイッチ類	NFB-75A		○				
		ヒ ュ ー ズ 類	A		○				
		継 電 器			○				
		表 示 灯			○				
		結 線 接 続			○				
		接 地	D 種接地		○				
予 備 品 等			/						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第2

屋内消火栓設備 (その2)

加 圧 送 水 装 置	起 動 装 置	直接 操作部	周囲の状況	地下1階 消火ポンプ室	○		
			外 形	押し釦	○		
			表 示		○		
			機 能		○		
		遠隔 操作部	周囲の状況		/		
			外 形		/		
			表 示		/		
			機 能	専 用 (兼 用)	/		
		遠隔 起動部	周囲の状況	屋内消火栓箱内	○		
			外 形	バルブ開リミット	○		
			機 能		○		
		起開 動閉 用水 圧装 置	圧力 スイッチ	設定圧力 MPa	/		
	圧力タンク		MPa	/			
	機 能		作動圧力 MPa	/			
	電 機 機 器	外 形		○			
		回 転 軸	シャフト	○			
		軸 受 部	グリス潤滑	○			
		軸 継 手	フランジ式	○			
		機 能	スターデルタ方式	○			
		外 形	65Φ×50Φ×300L/min×72m×7.5Kw	○			
		回 転 軸	シャフト	○			
		軸 受 部	グリス潤滑	○			
		グ ラ ン ド 部	グランドパッキン	○			
		連成計・圧力計		○			
		性 能	0.88 MPa 300 L/min	○			
		呼 水 装 置	呼 水 槽	50 L	○		
	バ ル ブ 類			○			
	自動給 水 装 置		ボールタップ方式	○			
	減水 警報 装 置		フロート式	○			
	フ ー ト 弁		NFTP-50	○			
性 能 試 験 装 置	FA2-32		○				
高 架 水 槽 方 式	MPa		/				
圧 力 水 槽 方 式	MPa	/					
減 圧 の た め の 措 置			○				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第2

屋内消火栓設備 (その3)

配管等	管・管継手			○				
	支持金具・つり金具			○				
	バルブ類			○				
	ろ過装置			/				
	逃し配管		FO-302	○				
屋内消火栓箱等	消火栓箱	周囲の状況	各階 計16台	○				
		外形		○				
		表示	消火栓	○				
	ホース・ノズル	外形	1号消火栓	ホース 30 m× 16 本 ノズル径 13 mm	○			
			易操作性1号消火栓 2号消火栓	ホース ノズル径	/			
			広範囲型2号消火栓	m× 本 mm	/			
		操作性			○			
		ホースの耐圧性能			/			
	消火栓開閉弁		30Aネジ込式	○				
	表示灯		専用 (兼用)	○				
	始動表示灯			○				
	使用方法の表示			○				
	降下装置	周囲の状況		/				
		外形		/				
		表示灯		/				
表示			/					
機能			/					
耐震措置			○					
総 合 点 検								
ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置		○				
		表示・警報等		○				
		電動機の運転電流	22.1 A	○				
		運転状況		○				
	放水圧力		0.34 MPa	○		2階消火栓にて放水		
放水量		203 L/min	○					
減圧のための措置			○					
高架水槽方式・	放水圧力		MPa	/				
圧力水槽方式	放水量		L/min	/				
減圧のための措置			/					
備考	締切運転		1.14MPa 12.1A	消火栓BOX (計16台)				
	補助加圧ポンプあり (起動圧力0.68MPa)			・地下1階 2台 ・1階 6台 ・2階 4台 ・3階 2台 ・R階 2台				
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	テスター	3001	R.2/5/10	日置電機			/	
	ヒートゲージ	UOB	R.2/5/10	赤尾				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設備名：屋内消火栓設備)									
名 称	津市久居アルスプラザ					防 火 管 理 者	[REDACTED]		
所 在	三重県津市久居東鷹跡町246番地					立 会 者	[REDACTED]		
点検種別	(総 合)		点検年月日	令和 6 年 3 月 26 日 ~ 令和 6 年 3 月 26 日					
点 検 者	氏名		点 検 者	社名	[REDACTED]			TEL	[REDACTED]
	[REDACTED]			住所	[REDACTED]				
点 検 項 目		点 検 結 果				措 置 内 容			
		種 別・容 量 等 の 内 容		判定	不 良 内 容				
総 合 点 検									
専 用 回 路	屋上 非常用動力盤			○					
開 閉 器・遮 断 器	NFB-75A			○					
ヒ ュ ー ズ 類				/					
絶 縁 抵 抗	常用 100 MΩ 非常 - MΩ			○					
耐 熱 保 護	耐火、耐熱ケーブル			○					
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	BM-500UB型	R.2/10/20	松下電工㈱					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

(その1)

ス プ リ ン ク ラ ー 設 備 点 検 票										閉鎖型	
名 称		津市久居アルスプラザ					防 火 管 理 者		[REDACTED]		
所 在		三重県津市久居東鷹跡町246番地					立 会 者		[REDACTED]		
点検種別		(機 器) ・ (総 合)		点検年月日		令和 6 年 3 月 26 日 ~ 令和 6 年 3 月 26 日					
点 検 者		氏名		点 検 者		社名		TEL			
		[REDACTED]		所属会社		住所		[REDACTED]			
点 検 設 備 名		ポンプ		製造者名 ㈱荏原製作所		電動機・内燃機関		製造者名 SATAKE CORPORATION			
				型 式 等 200MSFPE2690				型 式 等 GFB-111			
点 検 項 目			点 検 結 果					措 置 内 容			
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			判 定		不 良 内 容			
機 器 点 検											
水 源 (水道の用に供する水管を水源とするものを除く。)		貯 水 槽		種別 地下コンクリート		○					
		水 量		115.3 m ³		○					
		水 状				○					
		給水装置		ボールタップ方式		○					
		水 位 計		電極棒		○					
		圧 力 計				/					
		バルブ類				○					
加 圧 送 水 装 置	ボ ー ー ン 機 内 燃 機 関 の 制 御 装 置	周 囲 の 状 況		地下1階 消火ポンプ室		○					
		外 形		自立型		○					
		表 示				○					
		電圧計・電流計		421 V 121.6 A		○					
		回 転 計		r/min		/					
		開閉器・スイッチ類		MCB-225A		○					
		ヒューズ類		2 A		○					
		継 電 器				○					
		表 示 灯				○					
		結 線 接 続				○					
		接 地		D 種接地		○					
予 備 品 等				/							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 3

スプリンクラー設備 (その 2)

加 圧 送 水 方 式 装 置	ボ ン プ 機 組 置	起 動	手 動 式 起 動 部	周囲の状況	地下1階 消火ポンプ室	○			
				外形	押し釦式	○			
				表示		○			
				機能		○			
		装 置	自 動 式 起 動 装 置	起 動 用 水 圧	圧力スイッチ	設定圧力 0.5 MPa	○		
					起動用圧力	0.95 MPa	○		
					機能	作動圧力 0.5 MPa	○		
			火災感 知装置	感知器	専用 兼用	/			
		閉鎖型 SPヘッド		72℃ 96℃	○				
		電 動 機 ・ 内 燃 機 関	外形		○				
	回転軸		1800rpm	○					
	軸受部		グリス潤滑	○					
	軸継手		フランジ式	○					
	燃料			/					
	機能		双固定子電動機始動	○					
	外形		200φ×4140ℓ/min×76m×90	○					
	回転軸		1755rpm	○					
	軸受部		グリス潤滑	○					
	グラント部		グラントパッキン	○					
	ボ ン プ	連成計・圧力計		○					
		性能	0.78 MPa 4140 L/min	○					
		呼水槽	100 L	○					
		バルブ類		○					
		自動給水装置	ボールタップ方式	○					
		減水警報装置	フロートスイッチ	○					
		フート弁		○					
		性能試験装置		○					
		補 助 水 槽	貯水槽		/				
			水状		/				
	給水装置			/					
バルブ類			/						
高架水槽方式	MPa	/							
圧力水槽方式	MPa	/							
減圧のための措置		/							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備 (その3)

配管等	管・管継手			○		
	支持金具・つり金具			○		
	バルブ類			○		
	ろ過装置			/		
	逃し配管			○		
	流水検知装置二次側配管			○		
	標識			○		
送水口	周囲の状況		屋外北、屋外南西	○		
	外形		自立型双口2台	○		
	標識			○		
スプリンヘッド	外形			○		
	感熱障害			○		
	散水分布障害			○		
	未警戒部分			○		
	適応性			○		
流水検知装置・	バルブ本体等		1.0 MPa	○		
	リターディング・チャンパー			/		
	圧力スイッチ		設定圧力 作動圧力 - MPa - MPa	○		
	音響警報装置・表示装置			○		
	減圧警報装置			/		
一斉開放弁（電磁弁を含む。）				/		
排水設備				/		
補助散水栓箱等	補助散水栓箱	周囲の状況		/		
		外形		/		
		表示		/		
	ホース・ノズル	外形	ホース 本 ノズル径 m × mm	/		
		操作性		/		
	補助散水栓開閉弁			/		
	表示灯			/		
	使用方法の表示			/		
	降下装置	周囲の状況		/		
		外形		/		
		表示灯		/		
		表示		/		
機能			/			
耐震措置				○		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備 (その5)

補 助 散 水 栓	ポンプ方式	起動性能等	加 圧 送 水 装 置		/			
			表 示 ・ 警 報 等		/			
			電動機の運転電流	A	/			
			運 転 状 況		/			
	高架水槽方式等		放 水 圧 力	MPa	/			
			放 水 量	L/min	/			
			減圧のための措置		/			
			表 示 ・ 警 報 等		/			
	高架水槽方式等		放 水 圧 力	MPa	/			
			放 水 量	L/min	/			
			減圧のための措置		/			
			表 示 ・ 警 報 等		/			
備 考	(閉鎖型) 異常なし							
	締切運転 0.98MPa 85.7A							
	補助加圧ポンプあり (起動圧力 0.65MPa)							
	5系統あり							
	・ B1階							
	・ 1階北							
	・ 1階南							
	・ 2階北							
	・ 2階南							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	テスター	3001	R.2/5/10	日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設備名 : スプリンクラー設備)								
名 称	津市久居アルスプラザ				防 火 管 理 者	[REDACTED]		
所 在	三重県津市久居東鷹跡町246番地				立 会 者	[REDACTED]		
点検種別	(総 合)		点検年月日	令和 6 年 3 月 26 日 ~ 令和 6 年 3 月 26 日				
点 検 者	氏名	点 検 者		社名	TEL [REDACTED]			
	[REDACTED]	所 属 会 社		住所	[REDACTED]			
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容			
		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	判 定	不 良 内 容				
総 合 点 検								
専 用 回 路	屋上 非常用動力盤		○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器	NFB-225A		○					
ヒ ュ ー ズ 類			/					
絶 縁 抵 抗	常用 100 MΩ 非常 MΩ		○					
耐 熱 保 護	耐火、耐熱ケーブル		○					
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	絶縁抵抗計	BM-500UB型	R.2/10/20	松下電工(株)				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

(その1)

ス プ リ ン ク ラ ー 設 備 点 検 票										開放型	
名 称		津市久居アルスプラザ				防 火 者		[REDACTED]			
所 在		三重県津市久居東鷹跡町246番地				立 会 者		[REDACTED]			
点検種別		(機 器) ・ (総 合)		点検年月日		令和 6 年 3 月 26 日 ~		令和 6 年 3 月 26 日			
点 検 者		氏名		点 検 者		社名		[REDACTED]		TEL [REDACTED]	
		[REDACTED]		所属会社		住所		[REDACTED]			
点 検 設 備 名		ポンプ		製造者名 (株)荏原製作所		電動機・内燃機関		製造者名 SATAKE CORPORATION			
				型 式 等 200MSFPE2690				型 式 等 GFB-111			
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容		
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			判 定			不 良 内 容		
機 器 点 検											
水 源 (水道の用に供する水管を水源とするものを除く。)		貯 水 槽		種別 地下コンクリート		○					
		水 量		115.3 m ³		○					
		水 状				○					
		給水装置		ボールタップ方式		○					
		水 位 計		電極棒		○					
		圧 力 計				/					
		バルブ類				○					
加 圧 送 水 装 置	ボ ー ー ン プ 機 内 燃 機 関 の 制 御 装 置	周 囲 の 状 況		地下1階 消火ポンプ室		○					
		外 形		自立型		○					
		表 示				○					
		電圧計・電流計		421 V 121.6 A		○					
		回 転 計		r/min		/					
		開閉器・スイッチ類		MCB-225A		○					
		ヒューズ類		2 A		○					
		継 電 器				○					
		表 示 灯				○					
		結 線 接 続				○					
接 地		D 種接地		○							
予 備 品 等				/							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 3

スプリンクラー設備 (その 2)

加 圧 送 水 方 式 装 置	起 動	手 動 式 起 動 操 作 部	周囲の状況	地下1階 消火ポンプ室	○			
			外 形	押し釦式	○			
			表 示		○			
			機 能		○			
	装 置	自 動 式 起 動 装 置	起 動 用 水 圧	圧 力 ス イ ッ チ	設定圧力 0.5 MPa	○		
				起 動 用 圧 力	0.95 MPa	○		
				機 能	作動圧力 0.5 MPa	○		
		火災感 知装置	感知器	専用 兼用	○			
	閉 鎖 型 S P ヘッド		72℃ 96℃	○				
	電 動 機 ・ 内 燃 機 関	外 形		○				
		回 転 軸	1800rpm	○				
		軸 受 部	グリス潤滑	○				
		軸 継 手	フランジ式	○				
		燃 料		/				
		機 能	双固定子電動機始動	○				
	ボ ン プ	外 形	200φ×4140ℓ/min×76m×90	○				
		回 転 軸	1755rpm	○				
		軸 受 部	グリス潤滑	○				
		グ ラ ン ド 部	グランドパッキン	○				
		連成計・圧力計		○				
		性 能	0.78 MPa 4140 L/min	○				
	呼 水 装 置	呼 水 槽	100 L	○				
		バ ル ブ 類		○				
		自 動 給 水 装 置	ボールタップ方式	○				
		減 水 警 報 装 置	フロートスイッチ	○				
		フ ー ト 弁		○				
	性 能 試 験 装 置		○					
	補 助 水 槽	貯 水 槽		/				
		水 状		/				
		給 水 装 置		/				
バ ル ブ 類			/					
高 架 水 槽 方 式		MPa	/					
圧 力 水 槽 方 式		MPa	/					
減 圧 の た め の 措 置			/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備 (その3)

配管等	管・管継手			○		
	支持金具・つり金具			○		
	バルブ類			○		
	ろ過装置			/		
	逃し配管			○		
	流水検知装置二次側配管			○		
	標 識			○		
送水口	周囲の状況		屋外北、屋外南西	○		
	外 形		自立型双口2台	○		
	標 識			○		
スプリンクラーヘッド	外 形			○		
	感 熱 障 害			○		
	散 水 分 布 障 害			○		
	未 警 戒 部 分			○		
	適 応 性			○		
流水検知装置・圧力検知装置	バルブ本体等		1.0 MPa	○		
	リレー・インターホン			/		
	圧 力 スイッチ		設定圧力 作動圧力 - MPa - MPa	○		
	音響警報装置・表示装置			○		
	減 圧 警 報 装 置			/		
一斉開放弁（電磁弁を含む。）				○		
排水設備				○		
補助散水栓箱等	補助散水栓箱	周囲の状況		/		
		外 形		/		
		表 示		/		
	ホース・ノズル	外 形	ホース ノズル径 m× 本 mm	/		
		操 作 性		/		
	補助散水栓開閉弁			/		
	表 示 灯			/		
	使用方法的表示			/		
	降下装置	周囲の状況		/		
		外 形		/		
		表 示 灯		/		
		表 示		/		
		機 能		/		
耐 震 措 置				○		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備 (その4)

総 合 点 検						
閉鎖型スプリンクラー設備	ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置		/	
			表示・警報等		/	
			電動機の運転電流	A	/	
			運 転 状 況		/	
		放 水 圧 力		MPa	/	
		減圧のための措置			/	
	高架水槽	方式等	表示・警報等		/	
			放 水 圧 力	MPa	/	
			減圧のための措置		/	
	水道連結	方式	放 水 圧 力	MPa	/	
			減圧のための措置		/	
開放型スプリンクラー設備	ポンプ方式	起動性能等	加 圧 送 水 装 置		○	
			表 示 ・ 警 報 等		○	
			電動機の運転電流	127 A	○	
			運 転 状 況		○	
		一 斉 開 放 弁			○	
		減圧のための措置			○	
	高架水槽	方式等	表 示 ・ 警 報 等		/	
			一 斉 開 放 弁		/	
			減圧のための措置		/	
	水道連結	方式	一 斉 開 放 弁		/	
			減圧のための措置		/	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第3

スプリンクラー設備 (その5)

補 助 散 水 栓	ポンプ方式	起動性能等	加 圧 送 水 装 置		/			
			表 示 ・ 警 報 等		/			
			電動機の運転電流	A	/			
			運 転 状 況		/			
	高架水槽方式等		放 水 圧 力	MPa	/			
			放 水 量	L/min	/			
			減圧のための措置		/			
			表 示 ・ 警 報 等		/			
	高圧水槽方式等		放 水 圧 力	MPa	/			
			放 水 量	L/min	/			
			減圧のための措置		/			
			表 示 ・ 警 報 等		/			
備 考	(開放型) 異常なし							
	締切運転 0.98MPa 85.7A							
	補助加圧ポンプあり (起動圧力 0.65MPa)							
	3系統あり ・ 舞台上手 ・ 舞台中手 ・ 舞台下手							
	手動起動装置 2か所							
	自動起動については、上手・下手については自火報 (煙感知器) と専用 (炎感知器) とのアンド起動。 中手については、自火報 (炎感知器) と専用 (炎感知器) とのアンド起動。遅延時間は180秒							
	※事務室開放型スプリンクラー制御盤・・・常時自動							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	テスター	3001	R.2/5/10	日置電機				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設備名: スプリンクラー設備)								
名 称	津市久居アルスプラザ				防 火 管 理 者	[REDACTED]		
所 在	三重県津市久居東鷹跡町246番地				立 会 者	[REDACTED]		
点検種別	(総 合)		点検年月日	令和 6 年 3 月 26 日 ~ 令和 6 年 3 月 26 日				
点 検 者	氏名	点 検 者		社名	[REDACTED] TEL [REDACTED]			
	[REDACTED]	所 属 会 社		住所	[REDACTED]			
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容			
		種 別・容 量 等 の 内 容	判 定	不 良 内 容				
総 合 点 検								
専 用 回 路	屋上 非常用動力盤		○					
開 閉 器・遮 断 器	MCB-225A		○					
ヒ ュ ー ズ 類			/					
絶 縁 抵 抗	常用 100 MΩ 非常 MΩ		○					
耐 熱 保 護	耐火、耐熱ケーブル		○					
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名
	絶縁抵抗計	BM-500UB型	R.2/10/20	松下電工(株)				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第11

(その1)

自動火災報知設備点検票							
名 称	津市久居アルスプラザ			防 火 者	[REDACTED]		
所 在	三重県津市久居東鷹跡町246番地			立 会 者	[REDACTED]		
点検種別	(機器)・(総合)		点検年月日	令和 6 年 3 月 26 日 ~ 令和 6 年 3 月 26 日			
点 検 者	氏名	[REDACTED]	点 検 者	社名	[REDACTED]	TEL [REDACTED]	
			所属会社	住所	[REDACTED]		
点 検 設備名	受 信 機		製造者名	パナソニック株式会社 2019年製			
			型 式 等	BZE91 受第28~5号 P-I複合受信機(自動試験機能付)			
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容		
		種 別・容 量 等 の 内 容	判定	不 良 内 容			
機 器 点 検							
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形	Ni-Cd蓄電池	○				
	表 示	DC24V 6Ah/5HR	○				
	※ 端子電圧	V	/				
	※ 切替装置		/				
	※ 充電装置		/				
	※ 結線接続		/				
受信機・中継器	周囲の状況	1階事務室	○				
	外 形	自立型	○				
	表 示		○				
	警戒区域の表示装置	44/100回線	○				
	電 圧 計	交流電源灯 V	○				
	スイッチ類	押しボタン	○				
	ヒューズ類	0.5~3 A	○				
	※ 継 電 器		/				
	表 示 灯		○				
	通 話 装 置	発信機・副受信機~火災受信機間	○				
	※ 結 線 接 続		/				
	接 地	D種接地	○				
	附 属 装 置	備考欄参照	○				
	※火災表示等	蓄 積 式		/			
		7セグ 式		/			
		二信号式		/			
		そ の 他		/			
	※ 注 意 表 示		/				
回 路 導 通	自動検出	○					
設 定 表 示 温 度 等		/					
感 知 器 作 動 等 の 表 示		/					
予 備 品 等	ヒューズ等	○					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備 (その2)

感 知 器	外 形	スポット型	○			
	警戒状況	未警戒部分		○		
		感知区域		○		
		適応性		○		
		機能障害		○		
	※熱感知器	※スポット型	差動 定温(再) 熱アナログ	/		
		分布型	空気管式	/		
			熱電対式・熱熱半導体式	/		
			感知線型	/		
		※煙感知器	※スポット型	イオン 光電 アナログ	/	
	分離型		/			
	※炎感知器	(赤外線) 紫外線	○			
	※多信号感知器・複合式感知器		/			
	遠隔試験機能を有する感知器		○			
	発 信 機	周囲の状況	各階 計18個	○		
外形		消火栓BOX組込P型1級,単体	○			
表示			○			
押しボタン・送受話器			○			
表示灯			○			
音 響 装 置	外形	非常放送連動の為省略	/			
	取付状態	非常放送連動の為省略	/			
	音圧等	非常放送連動の為省略	/			
	鳴動方式	一斉 区分 相互 再鳴動	/			
※蓄積機能		/				
※二信号機能		/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

(名 称: 津市久居アルスプラザ)

) 自動火災報知設備一覧(その1)

警 戒 区 域		感 知 器												※地区音響装置	発 信 機	点 検 結 果		
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ッ ト 型	※ 煙 式										
		※分布型			※感知線型	スポット型				分離型								
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式		ス ポ ッ ト 型		ス ポ ッ ト 型	イ オ ン 化 式	光 電 式	イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式				光 電 ア ナ ロ グ 式	
								非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積			非 蓄 積	蓄 積			
1	B1階機械室等									14							1	○
2	B1会舞台下部スペース									6							1	○
3	B1階オーケストラピット									5								○
4	1階荷捌きスペース等				7					21							1	○
5	1階楽屋等					3				21							1	○
6	1階スタジオ									10								○
7	1階エントランスロビー									5								○
8	1階展示ギャラリー									9							1	○
9	1階創作工房等									8								○
10	1階中央トイレ等									16							1	○
11	1階事務室等					1				11							1	○
12	1階カフェ					1				2								○
13	1階ホワイエ2等									8							1	○
14	舞台下手									2								○
15	舞台中央																	○
16	舞台上手									2								○
17	客席中央上部									6								○
18	客席南									12							2	○
19	客席北									12							2	○
20	2階ラウンジ2等									22							1	○
21	2階機械室3等									7								○
22	2階ラウンジ3									2								○
23	2階市民活動室等									8							1	○

[illegible]

) 自動火災報知設備一覽(その1)

考

別記様式第14

(その1)

非常警報器具及び設備点検票									
名 称	津市久居アルスプラザ				防 火 管 理 者	[REDACTED]			
所 在	三重県津市久居東鷹跡町246番地				立 会 者	[REDACTED]			
点検種別	(機器)・(総合)		点検年月日	令和 6 年 3 月 26 日 ~ 令和 6 年 3 月 26 日					
点 検 者	氏名		点 検 者	社名	[REDACTED]		TEL [REDACTED]		
	[REDACTED]		所属 会社	住所	[REDACTED]				
点 検 設 備 名	操作部・複合装置	製造者名 パナソニック株式会社			増幅器	製造者名 パナソニック株式会社			
		型式等 WK-ER500A				型式等 WU-PD182			
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種 別・容 量 等 の 内 容	判 定	不 良 内 容				
			機 器 点 検						
非常電源(内蔵型)	外 形	Ni-Cd蓄電池		○					
	表 示	DC24V 6.0Ah/5HR×2ヶ		○			NCB-600		
	端 子 電 圧	28 V		○					
	切 替 装 置	リレー切替		○					
	充 電 装 置	トリクル充電		○					
	結 線 接 続	コネクター接続		○					
非常ベル・自動式サイレン	起 動 装 置	周 囲 の 状 況			/				
		外 形			/				
		表 示			/				
		機 能			/				
	操 作 部 ・ 複 合 装 置	外 形			/				
		表 示			/				
		電 圧 計	V		/				
		ス イ ッ チ 類			/				
		ヒ ュ ー ズ 類	A		/				
		継 電 器			/				
		表 示 灯			/				
		結 線 接 続			/				
	ベル・サイレン	接 地			/				
		予 備 品 等			/				
		外 形			/				
		取 付 状 態			/				
音 圧 等				/					
鳴 動 方 式		一斉 区分 相互 再鳴動		/					
表 示 灯			/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第15

(その1)

避難器具点検票											
名 称	津市久居アルスプラザ				防 火 管 理 者	[REDACTED]					
所 在	三重県津市久居東鷹跡町246番地				立 会 者	[REDACTED]					
点検種別	(機器)・(総合)		点検年月日	令和 6 年 3 月 26 日 ~ 令和 6 年 3 月 26 日							
点 検 者	氏名		点 検 者	社名	[REDACTED]		TEL	[REDACTED]			
	[REDACTED]			住所	[REDACTED]						
設 置 階	3階										
設 置 場 所	3階屋外										
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容				
			種 別・容 量 等 の 内 容		判 定	不 良 内 容					
機 器 点 検											
周 囲 の 状 況	設 置 場 所	3階屋外(屋外機置場)			○						
	操 作 面 積 等	規定値以上			○						
	開 口 部	規定値以上			○						
	降 下 空 間				○						
	避 難 空 地	駐車場			○						
標 識					○						
器 具 本 体	避難はしご	縦 棒				/					
		横 さ ん				/					
		突 子				/					
		結 合 部 等				/					
		可 動 部	外 形				/				
	緩 降 機		機 能				/				
		つり下げ金具				/					
		調速機	外 形				/				
			機 能				/				
		調速機の連結部				/					
		ロープ				/					
		着 用 具				/					
		ロープと着用具の緊結部				/					
		すべり台	底板及び側板				/				
			すべり面の勾配				/				
手 す り				/							
すべり棒	す べ り 棒				/						
	避難ロープ	ロープ本体				/					
		結 合 部				/					
	つり下げ金具				/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第15

避難器具点検票 (その2)

器 具 本 体	避難橋	床板、手すり等			/			
		接合部			/			
		可動部	外形		/			
			機能		/			
	避難用タラップ	踏み板、手すり等			○			
		接合部			/			
		可動部	外形		/			
			機能		/			
	救助袋	本体布及び展張部材			○			
		縫い合せ部			○			
		保護装置(斜降式の救助袋に限る。)			○			
		接合部			○			
可動部		外形		○				
		機能		○				
取付具・支持部	取付具			○				
	可動部			○				
	支持部			○				
	固定環			○				
	ハッチ	上蓋		/				
		下蓋		/				
		使用方法の表示			/			
格納状況	格納箱			○				
	格納状況			○				
総 合 点 検								
器具の取付け等					○			
降下					○			
格納					○			
備 考	<設置器具> タカオカ式救助袋Ⅰ型 種別：斜降型 認定番号：ふS-007-4号 製造年月：2020年1月 設置階数：3階 袋長：14.7M 製造元：株式会社タカオカ							
測 定 機 器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	トルクレンチ	1800kg/cm		東日製作所				
	巻尺	50m		ヤマコ計器				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第16

(その1)

誘導灯及び誘導標識点検票							(設置階 B1～R 階)	
名 称	津市久居アルスプラザ					防 火 管 理 者	[REDACTED]	
所 在	三重県津市久居東鷹跡町246番地					立 会 者	[REDACTED]	
点検種別	機 器		点検年月日	令和 6 年 3 月 26 日 ～ 令和 6 年 3 月 26 日				
点 検 者	氏名	点 検 者		社名	[REDACTED]		TEL	[REDACTED]
	[REDACTED]	所属会社		住所	[REDACTED]			
点 検 項 目		点 検 結 果					措 置 内 容	
		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			判定	不 良 内 容		
避 難 口 通 路 客 席								
機 器 点 検								
誘 導 灯	外 箱 ・ 表 示 面	種 類	○	○	○	○		
		視認障害等	○	○	○	○		
		外 形	○	○	○	○		
		表 示	○	○	○	○		
	非 常 電 源 (内蔵型)	外 形	○	○	○	○		
		表 示	○	○	○	○		
		機 能	○	○	○	○		
	光 源		○	○	○	○		
	点 検 ス イ ッ チ		○	○	/	○		
	ヒ ュ ー ズ 類		○	○	/	○		
	結 線 接 続		○	○	/	○		
	信 号 装 置 等	外 形	○	/	/	○		
結 線 接 続		○	/	/	○			
機 能		○	/	/	○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第16

誘導灯及び誘導標識点検票（その2）

誘 導 標 識	外 形	/	/	/	/			
	視 認 障 害 等	/	/	/	/			
	採 光 又 は 照 明	/	/	/	/			
	※ 表 示 面 の 輝 度	/	/	/	/			
	※ 設 置 場 所 の 照 度	/	/	/	/			
	※※ ヒ ュ ー ズ 類	/	/	/	/			
	※※ 結 線 接 続	/	/	/	/			
	※※※非常電源	外 形	/	/	/	/		
		表 示	/	/	/	/		
機 能		/	/	/	/			
備 考	誘導灯一覧表参照 ・2階調整室内、1階事務室に誘導灯信号装置あり。							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	テスター	3001	有 効 R.2/5/10	日置電機				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号ハ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
 - 票中 ※※ 印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
 - 票中 ※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

別記様式第26

配 線 点 検 票 (設備名: 誘導灯及び誘導標識)								
名 称	津市久居アルスプラザ				防 火 者	[REDACTED]		
所 在	三重県津市久居東鷹跡町246番地				立 会 者	[REDACTED]		
点検種別	(総 合)		点検年月日	令和 6 年 3 月 26 日 ~ 令和 6 年 3 月 26 日				
点 検 者	氏名	[REDACTED]		点 検 者	社名	[REDACTED] TEI		
	[REDACTED]		所属 会社	住所 [REDACTED]				
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容			
		種 別・容 量 等 の 内 容	判定	不 良 内 容				
総 合 点 検								
専 用 回 路	各階電灯盤		○					
開 閉 器・遮 断 器	NFB-20A		○					
ヒ ュ ー ズ 類			/					
絶 縁 抵 抗	常用 100 MΩ 非常 - MΩ		○					
耐 熱 保 護			/					
備 考	専用回路 ※地下1階 ・BIL-1 BIL-2 ※1階 ・1L-3照明制御盤 ・1L-ギャラリー ・1L-1 ・1L-スタジオ ・1L-2 1LP-カフェ ※2階 ・2L-5 ・2L-調整 ・2L-1 ・2L-4 ・2L-2 ・2L-3 ※R階 ・RL-デッキ							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	絶縁抵抗計	BM-500UB型	R.2/10/20	松下電工(株)				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘 導 灯 一 覧 表

(名 称 : 津市久居アルスプラザ)

階別	機 種	片面型	両面型	直付型	埋込型	その他	備 考
B1	避難口C級	2					
	避難口B級	2					
	通路灯B級		2				
1	避難口B級(音声、点滅)	5					
	避難口B級	20					
	通路灯C級	2	4				
	通路灯C級(床)	3					
	通路灯B級		1				
2	避難口B級(音声、点滅)	1					
	避難口B級	9					
	通路灯C級	2					
	通路灯C級(床)	6					
	通路灯B級	4					
3	避難口B級	2					
	通路灯C級(床)	2					
	通路灯B級	1					
R	避難口B級	2					
	通路灯B級	2					
	階段誘導灯	27					
1	客席誘導灯	86					バッテリー2N-600AA(2.4V600mAh)
2	客席誘導灯	42					2階専用回路 2L-1 調整室

別記様式第24

(その1)

非常電源(自家発電設備)点検票				(設備名 屋内消火栓・スプリンクラー設備)		
名称	津市久居アルスプラザ			防火管理者		
所在	三重県津市久居東鷹跡町246番地			立会者		
点検種別	(機器)・(総合)		点検年月日	令和6年3月26日～令和6年3月26日		
点検者	氏名	点検者	社名	TEL		
		所属会社	住所			
点検設備名	原動機	製造者名	ヤンマー(株)	発電機	製造者名	オーハツ(株)
		型式等	6HAL2-HT		型式等	CDB・OSC-630
点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機 器 点 検						
設置状況	周囲の状況	屋上	○			
	区画等	(キュービクル式) キュービクル式以外	○			
	水の浸透		○			
	換気	(自然) 機械	○			
	照明		/			
	標識		○			
表示			○			
自家発電装置	原動機・発電機	種類: ディーゼル / 240 kw	○			
	冷却装置	ラジエータ、配管等	○			
		冷却ファン	○			
	潤滑油類		○			
	その他の付属機器類		○			
始動装置	※ 始動用蓄電池設備		○			
	始動用空気設備	外形	/			
		始動空気だめ	MPa L	/		
		潤滑油類		/		
	始動用燃料			/		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 票中※印のあるものは、非常電源(蓄電池設備)点検票を添付すること。

別記様式第24

非常電源(自家発電設備) (その2)

制 御 装 置	周 囲 の 状 況		自家発搭載	○		
	発 電 機 盤			○		
	自 動 始 動 盤			○		
	補 機 盤			○		
	電 源 表 示 灯			○		
	表 示 灯			○		
	開 閉 器・遮 断 器		真空遮断器	○		
	ヒ ュ ー ズ 類		A	○		
	継 電 器			○		
保 護 装 置			○			
計 器 類			○			
燃料容器等	外 形		○			
	燃料貯蔵量	種類 A重油 1950 L	○		残1820ℓ	
冷 却 水 タ ン ク	外 形		/			
	水 量	L	/			
排 気 筒	周 囲 の 状 況		○			
	外 形		○			
	貫 通 部		○			
配 管			○			
結 線 接 続			○			
接 地		D種接地	○			
始 動 性 能			○			
運 転 性 能	運 転 状 況		○			
	換 気		○			
停 止 性 能	手 動 停 止		○			
	自 動 停 止		○			
耐 震 措 置			○			
予 備 品 等			/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 票中※印のあるものは、非常電源(蓄電池設備)点検票を添付すること。

総		合		点		検		
接 地 抵 抗		A 種 10.0 Ω		○				
絶 縁 抵 抗		100 MΩ		○				
自家発電装置の接続部				○				
始動装置	※ 始動用蓄電池設備			○				
	始動用空気圧縮設備	L		/				
	始動補助装置			○				
保護装置				○				
※運転性能	負 荷 運 転	90 kW		○				
	内 部 観 察 等			/				
切替性能	運 転 切 替 性 能			○				
	※ 蓄電池 切替 性能			/				
	始動用燃料 切替性能			/				
備	電気主任技術者 氏 名 及 び 資 格							
	負荷運転又は内部観察等の最終実施年月（ 2023 年 11 月 ）							
考	※2023年11月14日 実負荷にて発電機負荷運転実施（スプリンクラーポンプ定格運転にて）							
	負荷 90KW							
考	消火ポンプ停止から再運転まで約10秒							
	(シーケンス試験)							
考	自動起動 機関始動 4秒 電圧確立 9秒 電源切替 10秒							
	自動停止 電源切替 72秒 機関停止 367秒 機関復帰 410秒							
考	※総運転20.6 h							
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	テスター	3001	有効 R.2/5/10	日置電機				
	絶縁抵抗計	BM-500UB型	R.2/10/20	松下電工㈱				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判別欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。
7 票中※※印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別表第24第2項(6)に規定する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す書類を添付すること。

別記様式第25

(その1)

非常電源（蓄電池設備）点検票（設備名：自家発電設備）					
名 称	津市久居アルスプラザ			防 火 者	
所 在	三重県津市久居東鷹跡町246番地			立 会 者	
点検種別	(機器)・(総合)		点検年月日	令和 6 年 3 月 26 日 ~ 令和 6 年 3 月 26 日	
点 検 者	氏名	点 検 者	社名	TEL	
		所 属 会 社	住所		
点 検 設 備 名	蓄電池	製造者名 GS YUASA		充電装置	製造者名 オーハツ(株)
		型 式 等 MSE-150			型 式 等 CH
	逆変換装置	製造者名		直交変換装置	製造者名
		型 式 等			型 式 等
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容
		種 別・容 量 等 の 内 容	判定	不 良 内 容	
機 器 点 検					
設 置 状 況	周 囲 の 状 況	屋外		○	
	区 画 等	(キュービクル式) キュービクル式以外		○	
	水 の 浸 透			○	
	換 気	(自然) 機械		○	
	照 明			/	
	標 識			○	
蓄 電 池	外 形	24V150Ah		○	
	表 示			○	
	電 解 液			/	
	減 液 警 報 用 電 極			/	
	液 漏 れ 警 報 用 電 極			/	
	総 電 圧	26.60 V		○	
	セ ル 電 圧	2.2 V		○	
	負 荷 容 量			○	
均 等 充 電			/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源(蓄電池設備) (その2)

充 電 装 置	外 形		○		
	表 示		○		
	開 閉 器・遮 断 器		○		
	交 流 入 力 電 圧	220 V	○		
	トリクル・浮動・ 定電流定電圧 充電電圧	トリクル (浮動) 定電流定電圧 26.76 V	○		
	均 等 充 電 電 圧	V	/		
	出 力 電 流	7 A	○		
	負 荷 電 圧	24 V	○		
	負 荷 電 流	7 A	○		
	自 動 充 電 切 替		○		
接 地		○			
逆 変 換 装 置	外 形		/		
	表 示		/		
	開 閉 器・遮 断 器		/		
	交 流 出 力 電 圧	V	/		
	交 流 出 力 電 流	A	/		
	周 波 数	Hz	/		
	接 地		/		
直 交 換 装 置	外 形		/		
	表 示		/		
	開 閉 器・遮 断 器		/		
	交 流 入 力 電 圧	V	/		
	充 電 電 圧	V	/		
	充 電 電 流	A	/		
	交 流 出 力 電 圧	V	/		
	交 流 出 力 電 流	A	/		
	接 地		/		
結 線 接 続		○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源（蓄電池設備）（その3）

ポンプ	外形		/		
	性能		/		
タンク・配管等			/		
制御装置			○		
耐震装置			○		
予備品等			○		
総 合 点 検					
接地抵抗		種	Ω	/	
絶縁抵抗			100 MΩ	○	
容量		150Ah		○	
切替装置				○	
電圧計・周波数計				○	
警報動作				○	
減液警報装置				/	
液漏れ警報装置				/	
電圧調整範囲				○	
負荷電圧補償装置				/	
タイマー				○	
備考	電気主任技術者 氏名 及び 資格 蓄電池取替期限 2026年9月迄				
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名
	テスター	3001	有効 R.2/5/10	日置電機	
	絶縁抵抗計	BM-500UB型	R.2/10/20	松下電工㈱	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

蓄電池 充電記録

形名 MSE-150

充電々流

A

2024 年 3 月 26 日 10 時 00 分 測定

電池 番号	単電池電圧 (V)	電解液 比 重	電 解 液 温度(℃)	電池 番号	単電池電圧 (V)	電解液 比 重	電 解 液 温度(℃)	電池 番号	単電池電圧 (V)	電解液 比 重	電 解 液 温度(℃)
1	2.2	-	-	31				61			
2	2.2	-	-	32				62			
3	2.2	-	-	33				63			
4	2.2	-	-	34				64			
5	2.2	-	-	35				65			
6	2.2	-	-	36				66			
7	2.2	-	-	37				67			
8	2.2	-	-	38				68			
9	2.2	-	-	39				69			
10	2.2	-	-	40				70			
11	2.2	-	-	41				71			
12	2.2	-	-	42				72			
13				43				73			
14				44				74			
15				45				75			
16				46				76			
17				47				77			
18				48				78			
19				49				79			
20				50				80			
21				51				81			
22				52				82			
23				53				83			
24				54				84			
25				55				85			
26				56				86			
27				57				87			
28				58				88			
29				59				89			
30				60				90			

(その1)

防 排 煙 制 御 設 備 点 検 票									
名 称	津市久居アルスプラザ				防 火 管 理 者	[REDACTED]			
所 在	三重県津市久居東鷹跡町246番地				立 会 者	[REDACTED]			
点検種別	(機 器) ・ (総 合)		点検年月日	令和 6 年 3 月 26 日 ~ 令和 6 年 3 月 26 日					
点 検 者	氏名		点 検 者	社名	TEL [REDACTED]				
	[REDACTED]		所属 会社	住所	[REDACTED]				
点 設 備 検 名	連 制 御 動 器	連動制御盤 連動操作盤 操 作 盤	製 造 者 名	パナソニック株式会社	型 式 等	BZE91	設 置 数	1 台 台 台	
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容		
			種 別・容 量 等 の 内 容		判 定	不 良 内 容			
機 器 点 検									
予 備 電 源・ 非 常 電 源 (内蔵型)	外 形	Ni-Cd蓄電池	○						
	表 示	DC24V 6Ah/5HR	○						
連 動 制 御 器 器	周 囲 の 状 況	1事務室	○						
	外 形	自立型	○						
	作 動・確 認 表 示 装 置	8回線	○						
	電 圧 計	交流電源灯 V	○						
	ス イ ッ チ 類		○						
	表 示		○						
手 動 開 閉 装 置	予 備 品 等	ヒューズ等	○						
	周 囲 の 状 況		○						
自 動 起 動 装 置	外 形		○						
	感 知 区 域		○						
	適 応 性		○						
	機 能 障 害		○						
自 鎖 動 装 閉 置	周 囲 の 状 況		○						
	外 形	シャッター、垂れ壁	○						
	取 付 状 態		○						
音 装 置	外 形		/						
	取 付 状 態		/						
予 備 電 源 (内蔵型)	端 子 電 圧	V	/						
	切 替 装 置		/						
	充 電 装 置		/						
	結 線 接 続		/						

備考 1 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

防排煙制御設備（その2）

※ 連動 制御 装置	スイッチ類			○				
	ヒューズ類			○				
	継電器	損傷等		○				
	表示灯			○				
	結線接続			○				
	接地	D種接地		○				
	附属装置			/				
	作動表示	LED表示		○				
	確認表示	LED表示		○				
	回路導通	自動検出		○				
※ 手動開閉装置			○					
※ 起動 自動装置	熱感知器		/					
	煙感知器		○					
※ 自動開錠装置			/					
※ 音響装置			/					
総 合 点 検								
同時作動			/					
煙感知器感度			/					
総 合 作 動			/					
配線	絶電源回路	100 MΩ	○					
	緑感知回路	MΩ	/					
	抵抗制御回路	MΩ	/					
	抵抗附属回路	MΩ	/					
備考	蓄電池取替期限 2024年8月迄							
測定 機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	テスター	3001	有効 R.2/5/10	日置電機	絶縁抵抗計	BM-500UB型	R.2/10/20	松下電工㈱
	加煙試験器	FTG012	有効 R.2/5/10	能美防災㈱				

備考 1 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
4 ※印のあるものについては、（一覧）の設置数欄に表示回路ごとの数量を記入すること。

•

[illegible]

別記様式 第1

防火対象物点検結果報告書					
津市消防長 殿			年 月 日		
届出者			住所		
氏名			電話番号		
下記のとおり防火対象物の点検を実施したので、消防法第8条の2の2第1項の規定に基づき報告します。					
記					
防火対象物	所在地	三重県津市久居東鷹跡町246番地			
	名称	津市久居アルスプラザ			
	用途	複合用途防火対象物のうち、その一部が 特定防火対象物に指定されるもの		令別表第一(16) 項 イ	
	構造・規模	R.C 造 地上 3 階 地下 1 階 床面積 m ² 延べ面積 6,060.880 m ²			
点検実施日		令和 6 年 3 月 26 日			
点検票		別添のとおり			
消防法施行規則第4条の2の6第2項の適用		☐ 有		☐ 第1号 ☐ 第2号 ☐ 第3号	
		☒ 無			
点検者	住所	[REDACTED]			
	氏名	[REDACTED]			
	免状	講習機関名	免状交付年月日	免状交付番号	再講習受講年月日
		(財)日本消防設備安全センター	平成29年7月14日	第 442900371 号	令和4年12月20日
※ 受付欄		※ 経過欄		※ 備考	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 消防法施行規則第4条の2の6第2項の適用の欄は、当該規定が適用される場合は「有」の□にレ点を記入し、適用されない場合は「無」の□にレ点を記入すること。なお、「有」の場合において、同項第1号の規定が適用される場合は「第1号」の□にレ点を記入し、同項第2号の規定が適用される場合は「第2号」の□にレ点を記入すること。
3 ※印の欄は、記入しないこと。

別記様式 第2

(その1)

防 火 対 象 物 点 検 票

防 火 管 理 者						
立 会 者						
点 検 年 月 日		令和 6 年 3 月 26 日 ~ 令和 6 年 3 月 26 日				
防火管理 維持 台帳		記録の有無 ☒ 有・ ☐ 一部有・ ☐ 無			保管の有無 ☒ 有・ ☐ 一部有・ ☐ 無	
防 火 対 象 物 の 概 要	階別概要（ 号棟）	事項 階別	用 途	床 面 積	点検する部分の床面積	備 考
		B1 階	機械室等	212.58 m ²	212.58 m ²	
		1 階	劇場、集会場、事務所等	3,582.85 m ²	3,561.81 m ²	屋外駐輪場は除く
		2 階	集会場、劇場等	1,927.72 m ²	1,927.72 m ²	
		3 階	集会場、劇場等	330.69 m ²	330.69 m ²	
		R 階	機械室等	28.08 m ²	20.08 m ²	
		階		m ²	m ²	
		合計		6,081.92 m ²	6,060.88 m ²	
		備 考	甲種防火管理者 平成31年3月20日 新規受講 福岡市消防署			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 防火管理維持台帳の欄は、該当する口にレ点を記入すること。
- 3 防火対象物の概要が欄に記載できない場合は、別紙に記載し添付すること。

防火対象物点検票（その2）

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
届 出	防火管理者選任(解任)	☒ 適 ☐ 否		令和6年2月19日付け選任届確認
	消防計画作成 (変更)	☒ 適 ☐ 否		令和6年2月19日付け消防計画確認
	自衛消防組織 の 設 置	☐ 適 ☐ 否		該当なし
消 防 計 画	自 衛 消 防 の 組 織	☒ 適 ☐ 否		
	火災予防上の自主検査	☒ 適 ☐ 否		定期的に実施され記録、保存されている
	消防用設備等又は特殊消防用設備等の点検及び整備	☒ 適 ☐ 否		
	避難施設の維持管理 及びその案内	☒ 適 ☐ 否		
	防火上の構造の 維持管理	☒ 適 ☐ 否		
	収 容 人 員 の 適 正 化	☒ 適 ☐ 否		3414人
	防火管理上必要な 教育	☒ 適 ☐ 否		
	消火、通報 及び 避難の訓練 その他 必要 な 訓 練	☒ 適 ☐ 否		
	消 火 活 動、通報 連絡 及 び 避 難 誘 導	☒ 適 ☐ 否		
	消 防 機 関 と の 連 絡	☒ 適 ☐ 否		
	工事中の火気使用 又は取扱いの監督	☒ 適 ☐ 否		
	防 火 管 理 に 関 し 必 要 な 事 項	☒ 適 ☐ 否		
	自 衛 消 防 組 織	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	活動要領	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	要員の教育及び訓練	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	業 務 に 関 し 必 要 な 事 項	☐ 適 ☐ 否		該当なし

消 防 計 画	共同 自衛 消防 組織	協議会の設置 及び運営	☐ 適		該当なし
			☐ 否		
		統括管理者の選任	☐ 適		該当なし
			☐ 否		
	業務を行う範囲	☐ 適		該当なし	
		☐ 否			
	運営に関し必要な事項	☐ 適		該当なし	
		☐ 否			
	防火管理業務 の一 部 委託	☒ 適		無人時は警備会社にて遠隔火災監視	
		☐ 否			
	権原の範囲	☐ 適		該当なし	
		☐ 否			
	地震防災対策強化地域に 所在する 防火対象物	自衛消防の組織	☒ 適		
			☐ 否		
		情報等の伝達	☒ 適		
			☐ 否		
避難誘導		☒ 適			
		☐ 否			
施設及び設備の点検 及び整備		☒ 適			
		☐ 否			
応急対策		☒ 適			
		☐ 否			
防災訓練	☒ 適		避難訓練と同日に実施		
	☐ 否				
教育及び広報	☒ 適				
	☐ 否				
防火管理者	消火訓練及び避難 訓練の実施回数	☒ 適		令和5年11月14日実施、令和5年3月14日実施	
		☐ 否			
消火訓練及び避難 訓練を実施する場合の 消防機関への通報	☒ 適		届出書類にて確認		
	☐ 否				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
- 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

防火対象物点検票（その3）

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
届 出	統括防火管理者選任 (解 任)	☐ 適		該当なし
		☐ 否		
	全体についての消防 計画作成 (変更)	☐ 適		該当なし
		☐ 否		

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
避 難 上 必 要 な 施 設 及 び 防 火 戸 の 管 理		☒ 適		避難通路、防火設備等に問題なし
		☐ 否		
防 災 物 品 の 表 示		☒ 適		
		☐ 否		
圧縮アセチレンガス等の 貯蔵又は取扱いの届出		☐ 適		該当なし
		☐ 否		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。

3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。

4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

防火対象物点検票（その4）

点 検 項 目		法第17条 の2の5第1 項の適用	法第17条 の3第1項 の適用	点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
				判 定	不 備 内 容	
消 防 用 設 備 等	消火器・簡易消火用具	—	—	☒ 適 ☐ 否		
	屋内消火栓設備	☐ 有	☐ 有	☒ 適		
		☒ 無	☒ 無	☐ 否		
	スプリンクラー設備	☐ 有	☐ 有	☒ 適		
		☒ 無	☒ 無	☐ 否		
	水噴霧消火設備等	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
		☐ 無	☐ 無	☐ 否		
	屋外消火栓設備	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
		☐ 無	☐ 無	☐ 否		
	動力消防ポンプ設備	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
		☐ 無	☐ 無	☐ 否		
	自動火災報知設備	☐ 有	☐ 有	☒ 適		
		☒ 無	☒ 無	☐ 否		
	ガス漏れ火災警報設備	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
		☐ 無	☐ 無	☐ 否		
	漏電火災警報器	—	—	☐ 適 ☐ 否		該当なし
	消防機関へ通報する 火災報知設備	☐ 有	☐ 有	☒ 適		一般加入電話にて
		☒ 無	☒ 無	☐ 否		
	非常警報器具・ 非常警報設備	—	—	☒ 適 ☐ 否		
	避難器具	—	—	☒ 適 ☐ 否		
	誘導灯・誘導標識	—	—	☒ 適 ☐ 否		
	消防用水	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
		☐ 無	☐ 無	☐ 否		
	排煙設備	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
		☐ 無	☐ 無	☐ 否		
	連結散水設備	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
		☐ 無	☐ 無	☐ 否		
	連結送水管	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
		☐ 無	☐ 無	☐ 否		
	非常コンセント設備	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
		☐ 無	☐ 無	☐ 否		
	無線通信補助設備	☐ 有	☐ 有	☐ 適		該当なし
		☐ 無	☐ 無	☐ 否		

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 法第17条の2第1項の適用の欄及び法第17条の3第1項の適用の欄は、規定が適用される場合は「有」の□にレ点を記入し、適用されない場合は「無」の□にレ点を記入すること。
また、市町村長が法第17条第2項の規定に基づき定めた消防用設備等の技術上の基準について、規則第4条の2の6第9号の規定に基づき定めた場合に合っても記入すること。
- 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
- 設置義務のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。
- 水噴霧消火設備等とは、水噴霧消火設備、泡消火設備、不活性ガス消火設備、ハロゲン化物消火設備又は粉末消火設備をいうこと。

防火対象物点検票（その5）

点 検 項 目		必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等の概要	点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
			判 定	不 備 内 容	
設消 備防 等用	令第29条の4第1項の必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備等		☐ 適 ☐ 否		該当なし
点 検 項 目		適 用 さ れ る 消防用設備等	点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
			判 定	不 備 内 容	
設消 備防 等用	令第32条の適用		☐ 適 ☐ 否		該当なし
点 検 項 目		特殊消防用設備等の概要	点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
			判 定	不 備 内 容	
用特 設特 備消 等防	法第17条第3項の特殊消防用設備等		☐ 適 ☐ 否		該当なし
点 検 項 目		適用される消防用設備等又は特殊消防用設備等	点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
			判 定	不 備 内 容	
特消 防用 設備 等又 は	設 置 の 届 出	別紙参照	☒ 適 ☐ 否		令和2年2月14日届出 消防設備設置届けにて確認
	消防機関の検査	消火器具 屋内消火栓設備 スプリンクラー設備 自動火災報知設備 非常警報器具及び設備 避難器具 誘導灯及び誘導標識	☒ 適 ☐ 否		令和2年2月20日 第182号

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
 - 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
 - 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

防火対象物点検票（その6）

点 検 項 目			点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
			判 定	不 備 内 容	
火を使用する設備の位置・構造及び管理等	火を使用する設備等	設備の位置	☒ 適		1階カフェ厨房 給湯器 変電設備 ボイラー R2.2.12届出
			☐ 否		
		設備の管理	☒ 適		
			☐ 否		
	火を使用する器具等	器具の取扱い	☒ 適		電機コンロ
			☐ 否		
	火の使用する制限等に	喫煙等の制限	☐ 適		該当なし
			☐ 否		
		がん具用煙火の制限	☐ 適		該当なし
			☐ 否		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
- 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

防火対象物点検票 (その7)

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
指定数量未満の危険物の貯蔵及び取り扱い	貯 蔵 又 は 取 扱 い 数 量	☒ 適		屋上自家発電設備用燃料 A重油 1950ℓ R1.12.19 届出
		☐ 否		
	火気の 使用制限	☒ 適		
		☐ 否		
	漏れ、あふれ又は 飛 散 の 防 止	☒ 適		
		☐ 否		
	容 器	☒ 適		
		☐ 否		
	計 器 類 に 関 する 監 視	☒ 適		
		☐ 否		
	タンク 本 体	☒ 適		
		☐ 否		
	配 管	☒ 適		
		☐ 否		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。

3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。

4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

防火対象物点検票（その8）

点 検 項 目			点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
			判 定	不 備 内 容	
指 定 可 燃 物 等 の 貯 蔵 及 び 取 扱 い	可 燃 性 液 体 類 等	火気の 使用制限	☐ 適		該当なし
			☐ 否		
		漏れ、あふれ又は 飛 散 の 防 止	☐ 適		該当なし
			☐ 否		
		容 器	☐ 適		該当なし
			☐ 否		
		計 器 類 に 関 する 監 視	☐ 適		該当なし
			☐ 否		
		タ ン ク 本 体	☐ 適		該当なし
			☐ 否		
		配 管	☐ 適		該当なし
			☐ 否		
	綿 花 類 等	火 気 の 使用制限	☐ 適		該当なし
			☐ 否		
		集 積 単 位	☐ 適		該当なし
			☐ 否		
		計器類に関する監視 （廃棄物固形化燃 料等を貯蔵し、又 は取り扱う場合）	☐ 適		該当なし
			☐ 否		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。

3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。

4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

防火対象物点検結果報告書（別紙備考）

(その5) 消防用設備等又は特殊消防用設備等	
設置の届出	
消火器具 屋内消火栓設備 スプリンクラー設備 自動火災報知設備 非常警報器具及び設備 避難器具 誘導灯及び誘導標識 発電設備 蓄電池設備	